意見広告

ANTI WAR
PEACE NOW

憲法９条の改悪を許しません！戦争をする国にしてはなりません！

― 大軍拡路線は戦争への道、「新たな戦前」の到来を私たちは拒否します ―

国民的議論のないままの閣議決定は認められません！

昨年12月16日、岸田政権は安保３文書改定を閣議決定しました。これは2015年に強行採決された憲法違反の「安保関連法」（戦争法）の具体化で、実際に戦争を行うためのものです。内容は、敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有と軍事費の倍増などを柱としています。軍事費の倍増は世界第３位の軍事大国になることを意味しており、財源として増税が検討されていますが、物価高に苦しむ私たちの生活はますます厳しくなることでしょう。国会での審議もない閣議決定は国民を無視しています。

敵基地攻撃能力保有は憲法に違反しています！

敵基地攻撃能力（反撃能力）の保有は、日本が安全保障の基本としてきた「専守防衛」を覆し、先制攻撃を可能にするものです。先制攻撃は明らかな憲法違反であり、国際法違反です。敵基地攻撃を行うために、従来保持してこなかった長射程のミサイルを米国から大量に購入することになります。すでにトマホークを 400 発も購入すると岸田政権は明らかにしていますが、こうした兵器を持つことは東アジアに軍事的緊張をもたらすだけです。

米国のいいなりの政治では主権国とはいえません！

いま日本の南西諸島には、次々に自衛隊のミサイル基地が建設されています。これは、米国の対中国軍事戦略に基づき造られているのです。沖縄を戦場とすることを前提とした実戦さながらの日米共同軍事演習も行われています。沖縄が戦争の最前線とされていることに、沖縄県民の多くは「再び沖縄が戦場になってしまう」と不安を抱いています。そして、戦争が起これば沖縄だけでなく、全国の米軍基地や自衛隊基地も標的になってしまいます。米国のいいなりの政治ではなく、主権国として、平和憲法を持つ国として、日本は毅然として戦争をしないと世界に示すべきです。

武力で平和は守れません！平和外交こそ重要です

ロシアによるウクライナ侵攻を契機に、日本の軍事力を強化すべきと考える人が増えています。しかし、日本が軍備を増強すれば、東アジアの国々も必ず軍備を強化し、結局は果てしない軍拡競争になってしまいます。大切なのは戦争が起きないための外交努力です。平和憲法を持つ日本こそが、東アジアの国々との友好関係をつくりあげ、平和構築にむけ積極的に役割を果たすべきです。

「新たな戦前」とさせないために声をあげましょう！

今回の閣議決定によって、「新たな戦前」が到来したと指摘せざるをえません。米国が起こす戦争に巻き込まれ、自衛隊が中国をはじめ東アジアの国々と戦争をすることが現実のものになろうとしています。私たちは戦争は絶対に認めません。憲法９条を守り続け、これから先も平和な国であり続けたいと思います。国民無視の戦争国家への道を許さないために、みんなで声をあげ続けましょう！

戦争をしてはいけない。戦争に加担すべきではない。

金平茂紀（ジャーナリスト）

どんなに美しい言葉で語られようとも、どんなに輝かしい栄誉・勲章でたたえられようとも、戦争の現場で起きていることは、究極的には、人殺しです。人間を敵と味方にふり分けて、「敵を殺せ！」の大号令のもとに、敵とされた人間を殺すという行為に手を染めることによって、殺人が肯定されてしまうのです。悲しい、冷徹な事実です。チャールズ・チャップリンがかつてこう言いました。「一人を殺せば殺人者だが、百万人を殺せば英雄だ。殺人は数によって神聖化させられる」。僕らは歴史を通じて多くの知恵や教訓を獲得してきたはずなのに。しかし、それらの知恵もいざ戦争になると忘れられてしまうのです。

人間の社会では、人を殺しても罪とはならない３つのケースがあると言われています。ひとつは死刑、次に正当防衛、そして最後は、戦争です。このうち、死刑は世界では徐々に廃止される方向に向かっています。残念ながら、僕らの国ではなかなか死刑を廃止する方向には歩み出せてはいません。もっとも規模の大きな、殺人が正当化されるケースはと言えば、やはり戦争です。

僕はテレビ報道という仕事に 46 年間たずさわってきています。そして、さまざまな戦争を取材してきました。ウクライナやイラクやシリア、アフガニスタンにも行きました。僕らの国が過去に戦争というむごい体験を経てきたことも知っているはずなのです。ところがどうしたことでしょうか。今、僕らの国で起きていることは、端的に言えば、「戦争のできる国」に国の形が変えられようとしている。そのように僕は思っています。それも一見柔らかそうな空気のもとで、しかし実態的には、有無を言わせない力で、この国の形が変えられようとしている。

例えば2023年度国家予算において、防衛費の総額は６兆 8219 億円。前年と比べて伸び率が何と 26.3%の増加。このこと自体が異様です。戦後の歴史をみても、これほど防衛費が爆発的に増加したことはない。沖縄の南西諸島では、自衛隊のミサイル部隊が、有無を言わせず配備されています。「新しい戦前（©タモリ）」が刻々と現実のものになっています。

こんな時に、声をあげずに黙っていることが何をもたらすのか。僕らの後続世代が近未来になって「私たちの年長の世代はあの時一体何をしていたのか」と怒りの声を発する日が来るのではないか。そう思うのです。

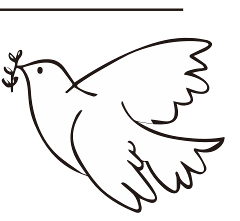
現在の憲法を遵守し、戦争をやってはいけない、日本が戦争に加担してはいけない、との思いを一層強く共有致しましょう。

金平茂紀（かねひら・しげのり）

ジャーナリスト。1953 年、北海道旭川市生まれ。東京大学文学部社会学科卒。1977 年、TBS 入社。モスクワ支局長、ワシントン支局長、報道局長などを歴任。2010 年より 2022 年まで「報道特集」キャスター。2004 年度、ボーン上田記念国際記者賞受賞。2022 年度、外国特派員協会「報道の自由賞」受賞。著書『筑紫哲也 NEWS２３とその時代』など多数。翻訳絵本に『じじつは　じじつ、ほんとうのことだよ』。

戦争をさせない埼玉県 1000 人委員会

◆ 呼びかけ人



伊藤　修（埼玉大学名誉教授）
長内　経男（市民じゃーなる発行人）
大日向　昂（千葉大学名誉教授）
片岡　明幸（部落解放同盟埼玉県連委員長）
鎌倉　孝夫（埼玉大学名誉教授）
小寺　隆幸（公益財団法人原爆の図丸木美術館前理事長）
斎藤　紀代美（外国人学校・民族学校の制度的保障を実現するネットワーク・埼玉）
坂本　洋子（ジャーナリスト）
佐々木　正人（原発いらない市民会議／埼玉 事務局長）
佐藤　正八（共生教育研究所代表）
渋谷　晃次（憲法を学ぶ久喜の会事務局長）
菅井　益郎（國學院大學名誉教授）
高橋　哲哉（東京大学名誉教授）
田中　重仁（弁護士）
辻　忠男（沖縄の闘いに連帯する関東の会 会長）
本田　宏（NPO 法人医療制度研究会）
前田　哲男（ジャーナリスト）
前原　朝子（埼玉県平和運動センター議長）
三浦　永光（津田塾大学名誉教授）
村田　文一（狭山事件を考える比企地区住民の会事務局長）

〒330-0063　さいたま市浦和区高砂 3-37-5
埼玉県平和運動センター気付
電話 048-825-9898　FAX 048-825-9888
MAIL saitamapeacecenter@gmail.com

《個人、五十音順》

あ;相場克己、青木明兄、青木一久、青木大亮、青木美智子、青木亘、青田いずみ、青柳淳、青柳藤江子、赤羽厚子、赤嶺菊江、秋山敦子、秋山博昭、秋山博史、秋山誠、浅井孝仁、浅子裕紀、浅野毅彦、浅野真澄、浅原努、浅見勉、浅見裕之、浅水新一、芦川美知子、芦川行雄、安達史朗、安部東明、安倍寛史、安倍正剛、天野幸男、阿美三男、荒井昭新井一明、新井晃一、荒井秀太、新井志郎、新井真吾、新井千代子、新井利之、荒井伸子、新井昇、新井寿典、新井守、新井よしえ、荒井理拓、荒川明、荒川高一、有元照夫、安齊英治、安齊ひとみ、安藤克江、安藤準一、安藤道夫　**い;**飯島和弥、飯島啓史、飯島良子、飯田潔、飯塚光弘、五十嵐勉、碇康雄、壱岐昌弘、池田健司、池田春菜、池田万佐代、池田三男、池田由実子、池畑雄哉、池辺悠子、石井忍、石井喜久子、石井孝幸、石井敏郎、石井伸、石垣敏夫、石川愛子、石川篤、石川享助、石川博、石川誠、石川義伸、石阪孝司、石坂良子、石澤のり子、石田祥広、石塚龍一、石原真彦、泉尚巳、泉名孝司、磯正明、板倉總、市川孝行、市川隆之、市川武夫、市川博美、市川米子、市橋直子、市原光吉、市丸勝和、市村一樹、市村きみ江、出井隆志、伊藤勇、伊藤和江、伊藤淳一、伊藤浩子、伊東誠、伊藤三千夫、伊藤祐一、伊藤善子、井上尚志、今井弘行、今井洛、今井良子、岩佐駿、岩崎淳、岩崎和幸、岩崎正芳、岩﨑雄一、岩田秀夫、岩成裕貴、岩本裕大　**う;**上田典男、上野一夫、上野昇、植野由希恵、上野良夫、上原和子、宇賀神陽樹、鵜澤洵、臼倉隆治、宇田川知克、内田和也、内田貞明、内田智和、梅山昌弘　**え;**江浦聖司、越前谷千秋、江面敏之、榎並智、えのもと和孝、江野本啓子、榎本賢、遠藤敬一、遠藤充、遠藤峰吉　**お;**笈田紫穂、笈田直樹、大居芳夫、大川道夫、大河原弘晴、大久保忠三、大澤喜一、大澤隆明、大澤嘉彦、大柴サヨ子、大柴宏之、大島幸治、大城修一、太田のり子、大竹将人、大塚秋男、大塚進、大塚貴裕、大塚友秋、大塚浩正、大塚眞人、大西旦、大野研吾、大野仁子、大野真希、大野正一、大野真由美、大野良夫、大貫文也、大庭和雄、大橋浩明、大橋義則、大平勝男、大前三樹夫、大村清子、大山英治、大類章、岡崎幹大、岡里茂樹、岡島孝徳、岡田作次、岡田泰三、岡田弘紀、岡田正道、小神野チヅカ、岡野勉、岡村敦、岡本みち子、小川敬義、小川利靖、小川満、小川美穂子、荻野圭介、奥田富江・通恵、奥貫光司、小倉秀子、尾崎昌江、長内経男、長南克幸、小沢孝、尾島健治、尾島由利江、おしんちゃん、小鷹恵子、小髙佳之、落合敏江、落合宏、落合正史、鬼塚温子、小野嗣朗、小野美弥子、小野寺あや、小野寺一規、小野寺勇一、大日方昂、大日方富美子、折原彰、恩田光洋　**か;**開発光広、柿沼邦子、柿沼忠和、嵩優子、梶田外治、梶田満里子、柏崎尚子、梶原正実、片岡明幸、片岡遼平、片川久治、片嶋英男、勝部祐樹、勝部由香里、加藤秀顕、加藤富士雄、加藤正姫、加藤玲子、兼岡敏二、金子彰、金子啓一、金子敏子、金子裕光、金子麻紀子、金子美樹、金子由美子、金田紘一、金台和夫、金武竜、椛沢昌敬、鎌田隆宣、鎌原勝行、神尾正実、神尾泰之、神木和夫、亀井典子、亀岡タカ子、亀田清子、亀田仁、加来学、河井勝久、川合正吾、河井倶江、河井好一、川池さえ子、川上康正、川口崇、川口久子、川島愛三郎、川島広実、河田博、河内裕介、川津正男、河野正章、川畑康剛、川原タカ子、川辺かおる、川辺よしのぶ、川村一久、川村準、河村孝、川村朋子、川村訓史、川村まり子、河本茂行、神田正人、神田陽介、神成邦興、菅野千惠子、菅野博子　**き;**菊里隆、菊地一成、菊地一範、菊地聡、菊地直美、木島正道、木島政教、北浦恵美、北川広和、北澤明美、北林岳彦、橘井公治、吉川政男、木戸和男、衣川俊男、木村和世、木村才子、木村敏光、木村真徳、木村洋一、木村好美、桐谷保治、金城智枝子　**く;**草野文夫、工藤豊治、工藤廣一、久保田一、倉富嘉幸、倉橋綾子、倉橋哲生、倉林正明、倉持光好、栗島進、栗原邦子、栗原直子、栗原元子、黒川正義、黒川八重、黒澤信幸、黒澤勇樹、桑原和孝　**け;**慶島譲治、剣持留雄　**こ;**小池隆夫、小泉信、小出重義、合谷憲治、合谷さくら、合谷史代、合谷竜一、國分政義、小久保信広、小久保晶良、越川求、小島幸起、小島佐知子、小島祥子、小島茂、小島脩平、小嶋達雄、小嶋敏子、小島正美、小須田幸治、小高まゆみ、小林一己、小林勝代、小林幸司、小林精一、小林大起、小林英夫、小林秀樹、小林宏子、小林真、小松千里、小松崎孝男、小松﨑宗昭、小見山希生、込山光廣、コムたん、小森充、小谷野孝雄、小山香、今田真美、近藤樹、近藤光則、権藤俊司　**さ;**齋藤慶二、斎藤紀代美、斎藤宏、佐伯智枝子、酒井孝一、酒井哲也、酒井松吾郎、酒井涼太、榊原靖雅、榊原祐子、坂本俊、坂本洋子、坂本好春、坂和優、崎田豊、桜井佳寿子、櫻井雅治、佐々木麻子、佐々木憲治、佐々木俊二、佐々木敏夫、佐々木典子、佐々木正人、笹本米子、佐藤あおい、佐藤昭夫、佐藤悦子、佐藤堅、佐藤公子、佐藤俊太郎、佐藤正八、佐藤征治郎、佐藤忠秀、佐藤達夫、佐藤千寿、佐藤治子、佐藤秀実、佐藤文雄、佐藤昌己、佐藤まさゆき、佐藤光章、佐藤光雄、佐藤雄司、佐藤雄治、佐藤優太、佐藤吉幸、佐藤芳春、佐藤嶺、沢田武司　**し;**椎名佳寿美、椎名豊太郎、椎名久和、椎名菜穂、椎名野歩也、椎名有明乃、椎根嘉枝、篠崎正則、篠原貞治、柴謙次、柴田勝家、芝藤妙子、渋谷晃次、渋谷美枝子、渋谷幸夫、志磨かおる、島田和晴、嶋田和彦、島田康二、嶋田久幸、島津学、島貫五雄、島村宜次、清水武、清水幸恵、清水美恵、清水優衣、清水雄輝、清水幸浩、清水優里、霜鳥亘、下山田謙一、白根大輔、白石俊夫、城田純生、白田真希、秦俊飛、進藤敬子　**す;**周防幹雄、周防わこ、須貝恒也、菅井益郎、須貝道子、菅沼俊哉、菅野政巳、菅原銀河、菅原誠、菅原政利、杉岡光明、杉野篤、杉村正、鈴木昭彦、鈴木郁夫、鈴木栄司、鈴木弦、鈴木誠一、鈴木隆宏、鈴木勉、鈴木俊美、鈴木紀夫、鈴木紀雄、鈴木秀典、鈴木三枝子、鈴木康治、鈴木裕也、鈴木庸子、鈴木冷子、須田純一、須田高弘、須永規彦、須永よう子、春原健士、諏訪隆志

せ;関淳子、関貴之、関岡久美子、関口一夫、関口賢、関口武雄、関口はつ子、関口秀雄、関口正人、関根孝、関根美穂、関根吉亜木、関谷麻智子、瀬崎知明、仙田京子　**そ;**外戸口光男、園サトル　**た;**大工原竜太郎、平聖貴、大樂佳孝、高久学、崇島昭和、高瀬金弥、高田信雄、高田浩司、高田英明、高谷綾子、高槻毅、高野勇元、高橋明子、高橋昭、高橋栄治、高橋一信、高橋一政、高橋究、高橋秀一、高橋正平、高橋卓美、高橋剛、高橋トミ、高橋友三郎、高橋宏也、高橋双葉、高橋美波、高畠栄、高比良伶子、田上久夫、多ヶ谷長喜、高柳俊哉、高山昌久、瀧川千尋、武井オルシェウン マイケル、武井久美子、武井千恵子、武井芙由子、武井誠、武井真人、武井真澄、武井道子、竹井侑子、武井倫太郎、武田信康、武田泰子、竹浪一導、田島公子、田嶋髙治、田島晴彦、立野隆一、立野勇樹、田中昭子、田中和宏、田中成樹、田中重仁、田中宣子、田中博和、田辺淳、谷俊夫、谷川春男、谷口隆茂、田沼隆之、田之岡真澄、田畑昌樹、田原広美、田原文子、田部井憲一、田巻晴生、玉生芳明、玉之内明徳、田村晶子、為貝勇、田谷英浩、田原理一郎

ち;千島理子、知念順治、千葉守、千葉緑、中條克俊　**つ;**築比地建太、塚越操、塚田大樹、津嘉田和子、津嘉田乗勝、塚本裕彦、辻浩司、辻忠男、辻谷清江、土橋文明、土屋香織、土屋幸大、鶴見崇啓　**て;**手島康雄、寺尾光身、寺門歩、寺島正希　**と;**土居佳博、東泉孝一郎、遠田仁之、外川美夏、戸羽将太、冨田健一郎、富永聡、戸谷匡志、鳥羽大河　**な;**長成紀、長井敬二、永井直子、永井信彦、中里静雄、中澤明子、中澤和夫、中澤正治、中澤安子、中島明日香、中島修、中島沙織、中島淳二、中島利昭、中島肇、中島真、中島美代子、中田南都子、中田英雄、永田裕司、中根一雄、中野昭、長野始、中村厚子、中村光一、中村淳一、中村敏枝、中村守、中村美恵子、中村稔、中山克、中山茂、中山淳一、中山路子、南雲武雄、那倉吉男、那花篤史、浪江和子、浪江福治、成岡英一郎、南戸智裕　**に;**新島昌子、新島清子、新島俊雄、新島光明、贄田真由美、西尾綾子、西尾典晃、西沢俊次、西田立郎、西山幸代、西山英夫、新田清輝、二瓶哲郎　**ぬ;**沼尾浩二、沼尾孝平、沼尾信子、沼田栄一　**ね;**根岸大樹、根岸剛、根岸毅、根岸晴香、根岸文夫、根岸操、根岸峯生、根岸由紀子　**の;**野口茂、野口巳義、野口雄一、野澤健司、野田小百合、野田静枝、野原賢次、野辺大樹、乗木養一、野呂多美子　**は;**芳賀聡子、萩原千鶴、萩原錬、羽沢優子、橋口千賀子、橋口竜弥、橋爪直光、橋本研二、橋本淳矢、橋本武朋、橋本武大、橋本睦、長谷川功、長谷川宣子、畠山真弘、初山知幸、鳩山のムッチー、羽鳥淳、花田孝、羽生雅一、羽田亮介、馬場勝彦、馬場秀明、林真由美、原武子、原田敬一、半澤明利、半田清雄　**ひ;**日朝初郎、東征、樋口欣也、樋口隆、樋口宗生、平岡忠司、平島照清、平島怜子、平田あつし、平田なみ、平田博信、平野大夢、広重ウタ子、広谷鏡子　**ふ;**深澤賢、深澤貞次、府川幹夫、福島健次、福島俊史、福島雅勇、福田和樹、福本憲生、福本光子、藤井香代子、藤井久美子、藤井千賀子、藤城光政、藤田和夫、藤田茂徳、藤田節子、藤田晴久、藤田道雄、藤浪成昭、藤波孝良、藤間拓洋、藤本竜太郎、藤原弘昭、船岡弘治、船岡トヨ子、船橋喜美子、船橋延嘉、降旗聡、古川喜八郎、古河邦子、古川浩吉、古河誠、古田道熙、古橋政人　**へ;**戸来誠、逸見一也　**ほ;**北條莉生、保坂正人、保科行男、星野勝幸、星野幸男、穂積ひとみ、細田亮、細田健一、細田重雄、細田三千子、細山光男、堀内政宏、堀越弘宣、堀込雅代、本田宏、本名洋　**ま;**前原朝子、前村正和、牧野正博、真下広生、益岡和郎、増田栄治、町田章英、町田美津子、町分君恵、松浦靖英、松木恵美子、松木京子、松木タカシ、松澤新、松澤悦子、松澤開代子、松澤聖、松澤章一、松澤新大郎、松澤亘代、松澤龍ヶ新、松下憲、松下美帆、松下美幸、松平直彦、松戸理津子、松苗真吉、松永健司、松本敦子、松本和喜、松本一也、松本恵子、松本恵輔、松本隼輔、松本保、松本都久恵、松本実、間仁田香代、馬橋博一、丸山巧、丸山道雄　**み;**三浦永光、三浦雄佑、三神尊志、三上寛、水野雅通、水村和敏、三田秀次郎、三岡茂夫、宮邦子、宮崎功、宮崎さち、宮里和子、宮澤茂雄、宮澤春美、宮下起代子、宮嶋敏、宮本修、宮山由紀、三吉勉　**む;**向井雪子、武笠昭、武藤辰也、村上トシ子、村上正義、村田一男、村田和仁、村田祥子、村田聡、村田修司、村田智子、村田大知、村田文一、村田全史、室井克介、室田修吾　**め;**目時和枝、目時正守　**も;**茂木幸蔵、茂木文男、持田明彦、持田朝光、持田葉子、本木実、本橋武志、森俊雄、森下晶、森下鮎美、森下恵子、森下豊定、森下晴斗、森下道幸、森下八千代、森下優斗、森田健一、森田博之、森戸由祐、森西忠次郎、森村正寿、守屋徹、森山薫

や;柳沼新一、谷沢正子、八代昌子、安田佳子、安本孝晃、柳義治、柳田雄三、柳原誠、矢野佳子、矢作元昭、山岸聡、山口直樹、山口文男、山﨑暁子、山崎敦司、山﨑綾子、山﨑響平、山崎秀秋、山﨑美恵子、山下彰、山下弘之、山下祐樹、山田咲希、大和裕也、山中幸男、山中弘子、山根彩花、山本勲、山本喜久治、山本幸司、山本幸子、山本慈浩、山本淳子、山本長志郎、山本正史、山本勇治、山本幸彦、山本義明　**ゆ;**結城智、湯澤安治　**よ;**余湖章、横井千恵子、横井泰夫、横川尚夫、横田保、横田登志子、横田眞紀子、横塚ミドリ、横溝一男、横山憲夫、吉井秀貴、吉岡重光、吉川武士、吉田一郎、吉田和男、吉田和子、吉田絹子、吉田善二、吉田照秋、吉田秀明、吉田洋、吉田雅彦、吉野博厚、吉村重和、吉村好子、依田保之、米倉一美、米蔵孝、米澤康、米田主美　**ら；**羅輝　**わ；**若居忠雄、若松至、脇谷和宏、涌井静雄、和久井天斗、鷲尾祐喜義、渡辺巌、渡邊光一、渡辺千古、渡辺寛、渡辺正己、渡辺将也、渡部学、渡辺美智子、渡辺やよい、渡邉彌

匿名　C・Y、K・K、S・T、I・K、Y・K、S・N、Y・H、M・N、H・I、M・N、Y・N、K・Y、H・K、K・W、K・A、K・Y、K・S、A・S、K・S、D・H、M・K、K・U、S・U、S・O、K・M、T・M、F・M、K・M、M・K、A・K、Y・K、H・O、J・H、H・K、C・N、K・Y、K・M、I・N、M・K、K・H、N・T、M・K、Y・A、S・O、M・O、Y・I、M・A、O・T、A・K、M・Y

《団体、順不同》

埼玉県私鉄労働組合連合会、東武バス労組、東武鉄道労組東上支部、同春日部支部、同浅草支部、朝日自動車労組、秩父鉄道労組、川越観光労組、国際十王交通労組、協同バス労組、国労大宮地区本部、JAM 金子農機労組、自治労埼玉県本部、同さいたま市職労、同川越市職、同比企支部、同熊谷市職労、同熊谷市職員退職者会、同秩父市職、同小川町職労、同現業部会、同水道部会、同衛生組合部会、同青年女性部、同県競走労組、同県市町村職員共済組合職組、埼玉教職員組合、同南支部、同児玉・大里支部、同入間支部、同比企支部、同埼葛支部、同さいたま市教組、同川口教組、同入間北教組、同東松山教組、朝霞学校ユニオン、埼玉退職教職員協議会、埼玉高等学校教職員組合、全農林埼玉分会、全水道さいたま水労、首都圏建設産業ユニオン埼玉支部、部落解放同盟埼玉県連合会、同県連女性部、同児玉郡市協議会、同大里郡市協議会、同北埼玉地区協議会、同埼葛郡市協議会、同北足立郡市協議会、同入間郡協議会、同比企郡市協議会、同熊谷市協議会、社青同埼玉地区本部、同春日部支部委員会、埼玉県平和運動センター、川越平和センター、東部地区平和運動センター、比企西部地区労働組合協議会、比企地区憲法をいかす会、熊谷地区労働組合協議会、熊谷地域労働者福祉協議会、社民党埼玉県連合、同さいたま市総支部、同浦和支部、同大宮支部、同大宮春岡班、同岩槻支部、同与野支部、同川口総支部、同上尾総支部、同桶川総支部、同鴻巣総支部、同川越総支部、同坂戸総支部、同埼玉西部総支部、同小川総支部、同朝霞総支部、同入間総支部、同熊谷総支部、同本庄・児玉郡総支部、同寄居総支部、同秩父総支部、同加須総支部、同久喜総支部、同春日部総支部、同草加総支部、同越谷総支部、同吉川総支部、同幸手総支部、同東部ブロック協議会、同西部ブロック協議会、㈶埼玉社会文化会館、久喜地方自治研究会、オリーブの会久喜、もろびと平和サークル、ＮＰＯ法人 関東商工センター、原発いらない市民会議 / 埼玉（上尾桶川地区）、川辺よしのぶ後援会、新島みつあき後援会、岡野つとむ後援会、ふりはたさとし後援会

※ この広告は趣旨に賛同する多くの個人、団体の皆さんのカンパによって作られました。お名前を公表した以外の個人、団体からも多数のご賛同をいただきました。